

生命を生み出す母親は  
生命を育て 生命を守る  
ことをのぞみます

# 母親しんぶん

発行所  
日本母親大会連絡会  
東京都千代田区二番町12-1  
全国教育文化会館内(〒102-0084)  
電話 03(3230)1836 FAX 1837  
定価 年間1860円(送料共)  
ホームページ  
<http://hahaoyataikai.jp>  
毎月1回 15日発行



菜の花畑と岩手山(岩手県盛岡市)

写真提供: 盛岡市フリーカメラマン四谷正男氏

## 初春の朝陽(あさひ)

第63回日本母親大会に寄せて

さとうせいこ

日本民主主義文学会  
盛岡支部会員

暗い杜(もり)のてっぺんをほんのり染めながら  
梢越しに朝陽は昇ってくる  
今日の朝陽はとびきりきれいだ

悲しいことがあった

辛いこと悔しいことがあった

呆然とした日々、途方にくれた日々があった

家も船も養殖筏も流された五年九か月前

瓦礫に覆われた街と道、畑も墓も無残な姿

何よりも方を超える尊い命が奪われた

今も海の底深く眠っているだろう愛しい人たち…

原発が 国の無策と民への愚弄に怒りを爆発させた  
しかし帰るあてもなく故郷を追われたのは無辜の民  
何気ない普段のくらし、会話が  
どれほど大事で幸せだったかを知った

皮肉にも国民の目覚めは進む

鈍感な確信犯の為政者に対し

人権と民主主義、9条を守れ

生業(なりわい)を返せ 日常を返せ

幼な子を抱く若い母も 杖をつく老いた母も

「誰の子どもも殺させない 殺さない」

母たちの願い、誓い、行動が希望となって

今朝の太陽を美しく鮮やかに昇らせたいだろうか

明日もその次の日も陽は必ず昇る 昇らせよう  
さあ手をつないで 前へ向かって共に歩もう